

すみれ組 今日の相棒は小枝☆

順番に並んで平均台を一方向に進んで楽しんでた子どもたち。突然Aさんが反対方向から上がり、前から来るBさんと言い合いになるかも？と思ったら…

Bさんが低い姿勢になって進み始め、Aさんも真似を始めました。ちょうど真ん中のあたりでお互いの手が触れると「ふふふっ」と笑い合ったり、ぎゅっと手を繋いで「きゃはは！」と爆笑したりととても楽しそう♪ 2人にしかわからない楽しさがあるようで、なんだか少しうらやましく思いました。



園庭では他のクラスの子どもたちも遊んでおり、幼児組の子どもが持つバケツを覗いていたCくん。「何が見えたの？」と尋ねると「だんごむし」と嬉しそうに指を差して答えます。すると幼児組のDさんが「なめくじもいるよ」と教えてくれました。Cくんは不思議そうな表情でまたバケツの中を覗き込んでいました。他のクラスの子どもと一緒に遊ぶ中で新しい虫との出会いもあり、良い機会となったようです。

(しっかり手洗いはしておこうと思いました…)



地面にお絵描きしていたEさん。指ではなく木の枝で描いていました。夢中で描いているなぁと思い写真を撮ろうとしたのですが、お絵描きをやめて近くにあった砂場の玩具の中をこすり始めました。ガシャガシャガシャと音がするのを確認すると、少し歩いて違う玩具を見つけました。それもまた、音を確認するように中を枝でこすってみます。

そして砂場の横のお気に入りの場所に向かい、いつものスコップの代わりに、今日は木の枝で砂を触ります。しばらく夢中になって砂を触っていたEさん。勢いよく飛んだ砂が顔や服にかかっていることに気付いているのかいないのか…たまたま見つけた木の枝とたくさんの楽しみ方を見つけた様子でした。明日はどんな新しい出会いや発見があるのか楽しみです！

